

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成 26 年 10 月 7 日 (NO.33)

浦幌町教育委員会  
浦幌町教育研究所




## 小中一貫CSの取組状況

(1) 平成 20 年度以降「学校支援ボランティア」  
校長会や社会教育委員が中心となって「浦幌町学校支援実行委員会」を組織し、ボランティアによる学校支援が始まりました。

(2) 平成 22 年度以降「浦幌町教育の日」  
地域縦ぐるみで子どもたちに「生きる力」を育むことを目的に、「浦幌町教育の日」を制定しました。「浦幌町教育の日推進協議会(45 名)」のネットワークを組織し、年間を通じた活動の中でも特に年 2 回「教育の日実践交流会」を設定して、「早寝・早起き・朝ごはん(あいさつ・ノーテレビデー)」や「朝読書・家読」「体かづくり」の取組を進めてきました。

### 教育の日実践交流会



■現在、町教育研究所では、新年度から導入する「学校運営協議会」の組織等について答申するため、町教委や校長会、関係団体等と協議を続けています。

■先日、「中学校美術アカデミー」が行われ、浦幌小・厚内小の 6 年生が、浦幌中美術教師の小泉先生から「透明水彩の技法」について学びました。

### 小中一貫CSの活動

(3) 平成 24 年度以降「小中一貫 CS 教育」  
義務教育 9 年間を見通し、学校間の円滑な接続による「学び」と「育ち」の連続性を確保するため、「浦幌町小中一貫教育」及び「コミュニティ・スクール」の調査研究に着手しました。

#### ① 24 年度の主な視察先等

三笠市教育委員会、品川区教育委員会、品川区立日野学園、三鷹市教育委員会、三鷹市立第七中学校、文部科学省、三笠市立岡山小・菅野中公開研、小中一貫教育全国サミット in 京都

#### ② 25 年度の主な視察先等

京都市教育委員会、京都市立御所南小学校、御池中学校、京都産業大学、世田谷区教育委員会、世田谷中学校、文部科学省、全国 CS 研究大会 in 京都、豊浦町幼小中一貫教育研究大会、小中一貫教育全国サミット in つくば、ジョイントプロジェクト全道連携協議会(札幌市)

#### ③ 26 年度の主な視察先等 (予定も含む)

文部科学省出口寿久企画官講演会(浦幌町)、習志野市立秋津コミュニティ、三鷹市立東台小学校、文部科学省、CS 説明会(倶知安町、旭川市)、全国 CS 研究大会下関大会、北広島市教育委員会、北広島市立西部小学校・西部中学校、三笠市立三笠小学校・三笠中学校公開研究会

■平成 26 年度文部科学省のコミュニティ・スクール導入促進事業の研究指定を受け、「浦幌町コミュニティ・スクール推進委員会」の活動を始めています。新年度、教育委員会では浦幌町内全小中学校をコミュニティ・スクールに指定する予定です。